

平成二十六年六月九日提出  
質問第二〇五号

NHK経営委員が他国を揶揄する発言を行ったことに対する政府の見解に関する再質問主意書

提出者 鈴木貴子

NHK経営委員が他国を揶揄する発言を行ったことに対する政府の見解に関する再質問主意書

NHK経営委員を務める百田尚樹氏は、本年五月二十四日に自民党岐阜県連の定期大会に講師として出席した際、「軍隊は家に例えると、防犯用のカギであり、（軍隊を持つことは）しっかりと鍵をつけようということ」としたうえで、バヌアツ、ナウルの国名を挙げ、「家に例えると、くそ貧乏長屋で、泥棒も入らない」との発言（以下、「百田発言」とする。）を行ったと承知する。右と「前回答弁書」（内閣衆質一八六第一八七号）を踏まえ、再質問する。

一 政府として「百田発言」の内容を正確に承知しているかとの質問に対し、「前回答弁書」では「その発言の具体的内容は承知していない。」との答弁がなされている。政府として、「百田発言」の正確な内容を承知し、把握する意志はあるか。

二 「百田発言」に対する政府の見解を問うても、「前回答弁書」では「日本放送協会の経営委員会の委員が個人的に行った発言等について、政府として見解を述べることは差し控えたい。」との答弁がなされている。NHK経営委員会委員は国会で同意を得なくてはならない人事であり、国民の同意がなくてはその任に就けない役職であると承知するが、確認を求める。

三 NHKには毎年国家予算が投じられ、経営委員会委員の報酬にも国民の尊い税金が含まれていると理解するが、確認を求める。

四 二と三で指摘したように、NHK経営委員会委員がその役職に選ばれる際に国会の同意が必要であり、またその報酬には国民の尊い税金が含まれていることに鑑みても、経営委員会委員が個人的に行った発言であったとしても、それが特に我が国の名誉に関わるものであるならば、政府として「見解を述べることは差し控えたい」と第三者の立場を貫こうとすることは、あまりに無責任ではないのか。この答弁書を起案した者の官職氏名を明らかにされたい。

五 政府として、世界においてどの国家が軍隊等の武力組織を有しないか把握しているか、政府として、「百田発言」にあるように、バヌアツ、ナウルが軍隊等の武力組織を有しないのは、同国の経済水準に理由があると考えているかとの問いに対し、「前回答弁書」では「お尋ねの『軍隊等の武力組織』の定義が必ずしも明らかではなく、一概にお答えすることは困難であり、また、お尋ねのような事項について網羅的には把握していない。」との答弁がなされている。右で言う「軍隊等の武力組織」とは、米国で言うならば、外務省HP (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/data.html#03>) で「(一)二〇一一年度国防

予算 六千四百六十億ドル (二) 兵役 志願制 (三) 約百三十八万八千人、二〇一二年九月三十日現在」  
との説明がなされているアメリカ軍のことであり、我が国で言えば自衛隊のことを指す。こうした定義づけがなされる「軍隊等の武力組織」を有しない国々が世界においてあるか、政府として把握しているか、再度質問する。

六 バヌアツ、ナウルの国々が、五で定義づけをした「軍隊等の武力組織」を有していないのは、「百田発言」にあるように、両国の経済水準に理由があると、政府としても考えているのか。

七 政府として、NHK経営委員という公職の立場にある者が他国を揶揄する発言を行ったことに対し、百田氏本人に真意をただす考えはあるかとの質問に対し、「前回答弁書」では「お尋ねの趣旨が必ずしも明らかではない」とある。当方の質問の趣旨のどこが明らかではないのか説明されたい。

八 百田氏は自民党という個別政党の会合に出席し、「百田発言」を行っている。またその際に「自民党のみなさん、頑張ってください」との、同党を激励するかの発言も行っていると承知するが、政府としてその詳細を把握しているかとの問いに対し、「前回答弁書」では「具体的内容は承知していない。」とされている。そもそもNHK経営委員会委員が特定の政党の会合に出席し、その政党に対して激励の言葉を発す

るといふ行為が許されるのか否か、政府の見解を示されたい。

九 百田氏は本年二月の東京都知事選挙において応援演説をした際にも、他の候補を「人間のクズ」等と罵る等の言動を行っている。今回の一連の発言を見ても、百田氏はNHK経営委員の任に堪え得る人物ではないと考えるが、政府としてその人事を再考する考えはあるかとの問いに対し、「前回答弁書」では「委員相互の真摯な議論を通じて、経営委員会全体として、法の規定に従い、その役割を果たしていただくことを期待している。」との答弁がなされている。そもそも現在の会長及びNHK経営委員会は、右答弁にある「その役割」を果たしているか。政府の見解如何。

右質問する。